

第5回久喜市総合振興計画審議会 会議録

発 言 者	会 議 の て ん 末 ・ 概 要
-------	-------------------

1 開 会

関根参事兼企画政策課長	<p>皆様、改めまして新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。</p> <p>また、委員の皆様にはお忙しい中ご出席いただきありがとうございます。</p> <p>定刻となりましたので、ただ今から、第5回久喜市総合振興計画審議会を開会させていただきます。</p> <p>本日は、委員20名中、17名出席となっており、過半数に達しておりますので、久喜市総合振興計画審議会条例第7条第2項の規定により、本会議が成立いたしますことを、ご報告させていただきます。</p> <p>次に、会議に先立ち、皆様にご了承をいただきたいことがございます。まず、会議録の作成のため、会議の様子を録音させていただきます。</p> <p>また、本会議は、久喜市審議会等の会議の公開に関する条例第3条に基づき公開となりますことから、傍聴を希望される方がいる場合には、受け入れるものでございます。なお、本日は傍聴の方はいらっしゃいません。</p> <p>続きまして、配布資料の確認をさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第5回久喜市総合振興計画審議会 次第</li> <li>・報告資料1 市民意見随時募集結果報告（第4回審議会会議資料分）</li> <li>・報告資料2 SDG s シンポジウム開催状況報告</li> <li>・資料1 第2次久喜市総合振興計画 基本計画&lt;基本目標3・4&gt;（検討原案）</li> <li>・資料2 第2次久喜市総合振興計画 基本計画&lt;基本目標1・2&gt;（検討原案）（第4回審議会以降修正版）</li> </ul> <p>以上、次第を含めまして、5点でございますが、不足等はありませんでしょうか。</p>
-------------	---

2 会長あいさつ

関根参事兼企画政策課長	<p>それでは、続きまして、石上会長からご挨拶を頂戴したいと思います。石上会長、よろしくお願いいたします。</p>
石上会長	<p>皆様、こんにちは。</p> <p>また、本年もどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、第5回総合振興計画審議会ということで、ご多忙のところお集まりいただき、誠にありがとうございます。</p>

	<p>今回の会議では、前回に引き続きまして総合振興計画の基本計画の検討原案につきましてご意見を頂戴することとなります。ご案内のとおり計画については8つの項目があり、前は1つ目と2つ目でしたが、今日は3つ目と4つ目についてご審議いただきます。</p> <p>引き続き、関連にご意見をいただければと思いますので、本日はよろしくお願いたします。</p>
関根参事兼企画政策課長	<p>石上会長、ありがとうございました。</p> <p>次に、会議録に署名をいただく委員の確認をお願いいたします。</p>
石上会長	<p>今回の会議録の署名委員ですが、私の他にもう1人の委員の署名が必要となりますので、今回も名簿順ですと、大谷委員さんをお願いをしたいと思います。</p> <p>よろしいですか。</p>
大谷委員	(了 承)
関根参事兼企画政策課長	<p>ありがとうございます。</p> <p>大谷委員さんには、会議録のご確認と署名をよろしくお願いたします。</p>
関根参事兼企画政策課長	<p>それでは、議事に移らせていただきます。</p> <p>会議の進行につきましては、久喜市総合振興計画審議会条例第7条の規定に基づきまして、会長に議事の進行をお願いいたします。</p> <p>それでは、会長よろしくお願いたします。</p>

### 3 報告事項 (1) 市民意見随時募集結果報告(第4回審議会会議資料分)について

石上会長	<p>それでは、次第に従いまして進めさせていただきます。</p> <p>報告事項の「(1) 市民意見随時募集結果報告(第4回審議会会議資料分)について」、事務局から説明をお願いします。</p>
小室担当主査	<p>下記資料に基づき説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告資料1 市民意見随時募集結果報告(第4回審議会会議資料分)について</li> </ul>
石上会長	<p>ただ今、事務局から「(1) 市民意見随時募集結果報告(第4回審議会会議資料分)について」説明がありました。</p> <p>ご質問、ご意見等はございますか。</p>

	(意見・質問なし)
石上会長	では、報告事項の(1)については、終了といたします。

### 3 報告事項 (2) SDG s シンポジウム開催状況報告について

石上会長	次に、報告事項の「(2) SDG s シンポジウム開催状況報告について」、事務局から説明をお願いします。
小室担当主査	下記資料に基づき説明 ・報告資料2 SDG s シンポジウム開催状況報告
石上会長	ありがとうございました。 ただ今、事務局から11月に開催されました「SDG s シンポジウム開催状況報告について」説明がありました。 ご質問、ご意見等はございますか。
	(意見・質問なし)
石上会長	では、報告事項は以上になります。

### 4 議題 第2次久喜市総合振興計画 基本計画<基本目標3・4>(検討原案)について

石上会長	続いて、議題の「第2次久喜市総合振興計画 基本計画<基本目標3・4>(検討原案)について」でございます。 内容がかなり濃いですので、事務局からの説明と、委員の皆様からのご質問は、基本目標ごとに分けて進めたいと思います。 それでは、まず基本目標3の検討原案の内容について、事務局から説明をお願いします。
小室担当主査	下記資料に基づき説明 ・資料1 第2次久喜市総合振興計画 基本計画<基本目標3・4>(検討原案)
石上会長	ありがとうございます。基本目標3の3つの施策についてご説明いただきました。 いずれでも構いませんので、ご自由にご質問等よろしくをお願いします。
明野委員	まず1点目は5ページ、KPIのところ「自主防災組織の組織率」が記載されていますが、(1)の本文中に自主防災組織について記載がございません。記載していない理由を教えてください。

山田市民部副部長	<p>2点目は9ページ、K P Iのところに「通学路安全総点検による対策箇所の実施率」についてとありますが、久喜市では現在、どのような指標の取り方になっているか教えてください。</p> <p>以上2点になります。</p> <p>初めにご質問いただきました5ページのK P Iの中に「自主防災組織」という名称がありますけれども、施策の中にはこの名称の記載がないということですが、(1)の本文の中に「国・県、消防組合、市民・事業者等」という表現で、「自主防災組織」は市民の方や事業者の方を含めて活動していただいていることを自主防災組織という意味合いと捉えておりました。ご指摘のように名称が無かったことについては、記載するかどうかも含めて検討したいと思います。</p>
明野委員	<p>組織率ということは、分母がでてくると思いますね。率というたとえば、私が知っているところでは、行政区地域で自主防災組織を作っていて、行政区がいくつかある中で、その中で自主防災組織が積み上がって何%という出し方になっているのか、率という分母が何か決まっていなくておかしいと思われまして。</p> <p>分母はどうなっているのか教えていただければと思います。</p>
山田市民部副部長	<p>申し訳ありません。</p> <p>今、手元に資料がございませんので、戻って確認させていただきまして、ご報告させていただきます。</p>
石上会長	<p>はい。それではよろしく申し上げます。</p> <p>もう一つは、9ページの「通学路安全総点検による対策箇所の実施率」ということで、これも同じですね。</p>
神谷建設部副部長	<p>「通学路安全総点検による対策箇所の実施率」の集計の方法は、県の事業であり、久喜市は杉戸県土整備事務所の管轄ですが、各学校で安全点検をお願いしています。</p> <p>各学校で危険な箇所の意見をもらい、それを県の方で意見を集約しています。久喜市が所管とするようなものは、逆にフィードバックしてもらいます。その中で道路の不具合があったり、その他、道路以外のハード面やソフト面でも、例えば「交通指導員になってください」などいろいろなご意見があったりします。</p> <p>それを計画書として5か年で整備をしていくという事業です。実際は令和4年度から5か年ということで令和8年度までの計画を立てて5年間で実施をしていく事業です。</p>

石上会長	<p>ということは、分母は各学校が認識している危険箇所ということでしょうか。</p>
神谷建設部副部長	<p>そうですね。</p> <p>分母については具体的な数字が出ないので申し訳ないのですが、5か年の間に安全対策した数になります。分母は、一定で今年度中に決まってきます。それを令和4年度から5か年で1つ1つ対策していくという事業になります。</p> <p>危険箇所から修繕する箇所を久喜市が設定したものが、5か年で実施する数になります。</p>
石上会長	<p>学校が認識した危険箇所数ではなくて、それに基づいてこれから直そうと認識した件数が分母でしょうか。</p>
神谷建設部副部長	<p>はい。</p> <p>具体的に申しますと、例えば道路の場合、「道路が狭いので広くして欲しい」という要望があります。このことについて、それぞれの地権者や地域の事情がありますので、計画に載せることが難しいところです。</p> <p>それ以外で路面標示や防護柵があったほうが良い等の要望に対して計画を作って5か年の間に整備していくという事業になります。</p>
石上会長	<p>その他に質問がある方はいらっしゃいますでしょうか。</p>
柿沼委員	<p>柿沼委員。</p> <p>6ページの現状と課題のところ「地域コミュニティの希薄化等により、家庭や地域でトラブルを抱えた人が外部からは発見されにくく、これまで以上に、家庭・地域、関係機関、行政等の連携による見守りの重要性が増しています。」という記載について、児童虐待やDVなどもこの記載の中に入っている印象を受けます。もし、虐待についての記載だとすると、施策の方向性にその内容が記載されていないのは何故なのでしょう。教えていただければと思います。</p>
目黒課長補佐	<p>事務局からご説明させていただきます。</p> <p>ただいまのご質問について、3-2で記載した内容に関しては、防犯面の取組みにクローズアップしたものとなります。前回、審議しました「基本目標1」の部分で、該当する内容を盛り込んでいます。分野ごとに分けて、ご意見いただいた要素を盛り込んでいるという状況です。</p>
柿沼委員	<p>ありがとうございます。</p>

石上会長	<p>その他に質問がある方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>宮城委員。</p>
宮城委員	<p>5年後のまちの姿の部分で、例えば4ページで「自然災害に強く、安心して暮らせるまちが実現しています。」、6ページ「安心して暮らせるまちが実現しています。」、8ページ「交通死亡事故のないまちが実現しています。」と記載されており、「～実現しています。」は目標が達成しているような表現になっていますが、行政の公文書上ではこのような表現が適切なのか、お伺いさせていただきます。</p>
石上会長	<p>前回、審議いただいた基本目標1についても、同じような表現が用いられておりましたが、事務局いかがでしょうか。</p>
小室担当主査	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>5年後のまちの姿につきましては、今回の基本計画では5年間に何をやるかというところになります。こちらのフォーマットの作り込みについては、現在の久喜市がどういった現状で、どんな課題を持っているのかを洗い出し、それを基に右側の施策の方向性というところで行政としての取組み、また、SDGsの視点を踏まえまして行政だけでなく市民や事業者の皆様すべてが久喜市全体としての取組みをすることにより、5年後にどういったまちが実現しているのか、を記載してございます。こちらの表記については、右側の施策をすることによって目標としている5年後のまちの姿を掲げておりますので、5年後のまちの姿の表記につきましては、現在よりも更に安心して暮らせるまちを実現することや、久喜市内でも交通死亡事故がありますので、交通安全意識を市民の方や事業者の方に高めてもらったり、それ以外にも行政として道路交通環境を整備したりすることで、交通死亡事故のないまちを目指すというところで、このような表現となっていることで、ご理解いただければと思います。</p>
石上会長	<p>昔の基本計画も同様の表現をしておりますか。</p>
小室担当主査	<p>現行計画では、「5年後のまちの姿」という表現ではなく、「施策の目的」ということで、現状と課題を認識してからそれを基にこの施策はどういう目的で行うのかといった「目的」を書いています。現行計画もフォーマットが違うところがございます。</p>
石上会長	<p>このような状態が実現している、それを目指して、施策を進めて行くという表現になっています。特に違和感があるなど、ご意見があればお願いいたします。</p> <p>では、小野田委員お願いします。</p>

小野田委員	最初の審議会の時にもあったと思いますが、文言について「エシカル消費」など、注釈は後ろに付けるのでしょうか。
小室担当主査	ありがとうございます。 用語解説については、基本目標全体の中で用語解説が必要な分量によっては、巻末に記載するのか、同じページに記載するか、どちらかの検討をしたいと思います。
石上会長	その他に質問がある方はいらっしゃいますでしょうか。 田中委員。
田中委員	何点かご質問がございます。 1点目、4ページの3-1の「5年後のまちの姿」で、「他自治体や事業者等との相互応援体制の充実」と記載がありますが、他自治体はどのような自治体でしょうか。
山田市民部副部長	他の自治体とは、いくつかの自治体と協定を結んでおり、ここでは名称を記載しておりません。具体的には古河市などの協定を結んでいる自治体になります。
田中委員	相互応援体制はどのようなものでしょうか。
山田市民部副部長	久喜市が被災した場合に、こちらの求めに応じて支援をお願いして受けてもらい、逆に相手方が被災した場合には、相手の求めに応じて必要な支援を久喜市の方から協力させていただくことです。
田中委員	施策の方向性の中で具体的にどのような取組みを行っていくか、記載がございませんでしたのでご質問させていただきました。 5ページに「国・県、消防組合、市民・事業者等」と記載がございますが、私たち青年会議所も昨年12月に社会福祉協議会と防災協定を結びました。そのような取組みは社会福祉協議会の取組みになるのか、それとも久喜市としての取組みになるのか、教えていただければと思います。
山田市民部副部長	先程の答弁と同じような回答になりますが、市民・事業者様というところで一括りにしてしまった部分がありますので、表現については検討したいと思います。
田中委員	最後に「関連するSDGsの主なゴールとターゲット」について、3-1、3-2についても、ゴール17のパートナーシップが該当するのかな

	<p>と思います。そこについて掲載していただければと思います。</p>
<p>石上会長</p>	<p>SDG s のゴール 17 についてのご質問でした。 いかがでしょうか。</p>
<p>小室担当主査</p>	<p>SDG s のゴール 17. 17 については、行政だけでなく市民や事業者と力を合わせて久喜市一体となって取り組む内容でございます。そのようなことから、右上の「施策の方向性」の「協働・共創のまちづくり指針」を 17. 17 に充てさせてさせていただいております。</p> <p>左側のゴール・ターゲットの表記には基本目標 1 から 8 までの案では 17. 17 は記載していませんが、それにつきましては、この基本目標 1 から 8 までの計画書の前に、このページの基本計画の見方について掲載する予定です。その部分で 17. 17 のターゲットについての説明を加えさせていただき、「このゴール・ターゲットは全体に及ぶものです。」という表記をさせていただこうと思っております。ゴール 17 のそれ以外のターゲットについて、例えば 17. 1、17. 10 等については各施策の方に散りばめて、審議会でご審議をしていただければと思います。</p> <p>今年度は基本目標 8 までご審議いただきますけれども、また再度 1 からご覧いただく際に基本計画の見方等についても審議の扱いとさせていただければと思います。</p> <p>その際にはご意見を賜ればと思います。よろしくお願いたします。</p>
<p>石上会長</p>	<p>その他に質問がある方はいらっしゃいますでしょうか。 宮内委員。</p>
<p>宮内委員</p>	<p>7 ページ「協働・共創のまちづくり指針」について、空き家の所有内容、空き家情報については、個人情報になるので市役所からなかなか情報の提供が難しいとの状況がございます。こちらの情報についても民間への情報提供などを進めていただければと思います。</p>
<p>神谷建設部副部長</p>	<p>空き家については、総合振興計画の基本目標 4－1 の中で、空き家対策を進めている旨を記載しております。委員さんがご指摘のように、空き家については防犯上、または環境上等の様々なことが関係してくると考えられます。久喜市といたしましても、住みやすい環境づくりのため、空き家対策について進めて行けたらと考えており、基本目標 4－1 で記載しております。</p> <p>空き家対策については今年度中に計画を策定し、次年度以降に様々な取り組みしていきたいと考えております。</p>
<p>石上会長</p>	<p>その他に質問がある方はいらっしゃいますでしょうか。</p>



	<p>大谷委員。</p>
大谷委員	<p>7ページ「(2) 消費生活を充実し、トラブルの未然防止を図ります」とありますが、この言葉からイメージがなかなかつきにくいです。</p>
山田市民部副部長	<p>「消費生活を充実」という内容ですが、分かりづらいとのご指摘でした。「県の消費生活センターと久喜市の消費生活センターの相談窓口がございますが、相談窓口を充実するとともに、消費生活に関する様々な情報を提供していくということで、賢い消費者になってもらい、賢い消費活動ができるということを、「消費生活を充実し」という意味合いにしたかったものでした。</p>
	<p>しかし、ご指摘のとおり説明しないと分からない言葉になってしまったということについて、ここについてはもう少し分かりやすい言葉にしていきたいと思います。</p>
石上会長	<p>「消費生活に関する必要な情報の提供を充実させて、消費生活に関わるトラブルの未然防止を図ります」というような表現を、適切にしていればと思います。</p>
大谷委員	<p>同じ部分で、今後は18歳で成人ということになります。成人になる年齢が2歳下がるということで、消費生活については基本計画上にまだ何も記載をされていませんが、どのようにお考えでしょうか。</p>
石上会長	<p>今年の4月に民法が改正されるということで、久喜市として何か取組みを行う等、基本計画に記載するといったお考えはございますか。</p>
目黒課長補佐	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>民法の関係で成人年齢の引下げになりますが、消費生活の分野のみならず、他の施策の部分についても関係してくるかと思えます。全体を見ながらどのような考え方が良いのか調整させていただければと思いますので、一回お預かりさせていただきたいと思います。</p>
石上会長	<p>よろしく願いいたします。</p> <p>他に無いでしょうか。</p> <p>それでは、続いて、基本目標4の検討原案の内容について、事務局から説明をお願いします。</p>
小室担当主査	<p>下記資料に基づき説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1 第2次久喜市総合振興計画 基本計画&lt;基本目標3・4&gt; (検討原案) について</li> </ul>

石上会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>基本目標4は、4つの施策についてご説明いただきました。いずれでも構いませんので、ご自由にご質問等よろしく申し上げます。</p> <p>柿沼委員。</p>
柿沼委員	<p>お願いになるかもしれませんが、14 ページの4-2「5年後のまちの姿」について、「高齢者等の交通弱者の増加にも対応しています。」という内容について、車を持たない妊婦さんや車を持たない子育て世帯も実は交通弱者になります。「等」に含まれるかもしれませんが、「高齢者等」と書かれてしまうと、内容として高齢者寄りのような感じがあるため、「高齢者・妊婦等」というような表記をしていただければ、高齢者だけでなく小さいお子さんを持っていて車が無い方等もクローズアップされるのかなと思います。</p> <p>可能であれば検討していただければと思います。</p>
真坂健康・子ども未来部副部長	<p>場合によっては妊婦さんや車を持たない若者も入るとのことについて、ご指摘ありがとうございます。そのような内容を含めて様々な角度で検討していきたいと思います。</p>
石上会長	<p>その他に質問がある方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>明野委員。</p>
明野委員	<p>14 ページの4-2「5年後のまちの姿」で、「民間のバスやタクシーと、市が運行する交通手段」、14 ページ下の「民間バスやタクシー事業者等」、15 ページの「鉄道事業者・バス事業者」と、記載内容と文言がバラバラになっています。</p> <p>おそらく、おっしゃりたいことは、公共交通は鉄道・民間バス・タクシー、市が行っているデマンド交通やふれあいタクシーを意味していると思います。例えば、施策の方向性の最後の「(3) 市内公共交通の利用を促します」の部分で、「鉄道事業者・バス事業者との連携」と記載していますが、タクシー事業者が入っていません。</p> <p>記載されている内容の区分け、文言を統一してほしいと思います。</p>
山田市民部副部長	<p>市の公共交通と考えますと、久喜市が運営しているデマンド交通や循環バスだけではなく、事業者の方が運営するバス、タクシーや鉄道も含めて、公共交通だという考え方もありますことから、ご指摘のとおり、表現がバラバラになっていることについて見直しをしていきたいと思います。</p>
石上会長	<p>それでは、よろしく願いいたします。</p>

	<p>その他に質問がある方はいらっしゃいますでしょうか。 齋藤委員。</p>
<p>齋藤委員</p>	<p>お願いになりますが、13 ページに「医療や商業等の様々な機能を併せ持つ集約型都市の形成を図る」と記載がありますが、文字面だけで見ると、どういう都市なのだろうと分かりづらく、イメージが湧きません。 おそらく、12 ページの右下に関連の絵が掲載されると思いますが、少しでも絵が見られるとイメージができるので良いと思います。この後「コンパクトシティー」や少子高齢化等のまちづくりにおいて久喜市が良いまちになっていくという絵があれば分かりやすくなるので良いと思います。</p>
<p>神谷建設部副部長</p>	<p>まちづくりは「コンパクト」「スマート」「レジリエント」の言葉で表現していますが、なかなか言葉だけでは伝わらないということで、挿絵等で分かりやすくなるよう、今後検討したいと思います。</p>
<p>石上会長</p>	<p>ありがとうございます。 その他に質問がある方はいらっしゃいますでしょうか。 明野委員。</p>
<p>明野委員</p>	<p>17 ページのKPIで「公園の長寿命化実施率」はどういったものでしょうか。</p>
<p>神谷建設部副部長</p>	<p>「公園の長寿命化実施率」については、現在、公園の遊具の寿命について点検をしており、点検したうえで不具合が生じている遊具についてデータ化し、計画的に修繕などをして長寿命化を図ることでございます。</p>
<p>石上会長</p>	<p>その時の分母は何になりますか。</p>
<p>神谷建設部副部長</p>	<p>具体的な数字がなくて申し訳ございませんが、点検によって分母が出てきています。それに基づいて直していきます。</p>
<p>石上会長</p>	<p>点検の結果、危なそうなものが分母ですか。</p>
<p>神谷建設部副部長</p>	<p>専門業者に点検をしていただいて、危ない遊具についてデータを提供していただき、事前に予防として修繕をして長寿命化を図ります。その点検に基づいた修繕箇所が分母になります。</p>
<p>石上会長</p>	<p>それは、点検が必要な箇所が分母ですか。</p>
<p>神谷建設部副部長</p>	<p>点検はすべての施設に対して行っています。</p>

石上会長	点検によって修繕が必要な箇所が分母となるのでしょうか。
神谷建設部副部長	そうです。
石上会長	そうすると、最初の段階では、実施率は0%ということでしょうか。
神谷建設部副部長	<p>そうですね。</p> <p>ただ、今年度は既に取り組んでいますので、ゼロではないですけれども、点検は1回やれば良いものではなく、老朽化により時間が経てば傷んでいきますので、定期的に点検を行い、ローリングして5年に1回の点検を行っていきます。</p>
石上会長	指標については、「率」について分母と分子が何かを、計画の中に記載してほしいと思います。
目黒課長補佐	<p>只今、会長からご指摘いただいたことに対して、ご説明させていただきます。</p> <p>点検した結果による数字を分母にしますと、分母が変わることがあると思います。そうすると、このK P Iの数字は行政評価の際に、指標として評価をしていく達成度合いを判断する中で、基準となる数字が変動してしまうと、同じ条件で評価できなくなるため、評価のあり方が年度によって違うということもあります。</p> <p>指標の持ち方については、さらに検討を続けたいと思います。</p>
石上会長	<p>はい。</p> <p>では、明野委員。</p>
明野委員	<p>今のご指摘について変動してしまうK P I指標がございます。</p> <p>通学路の点検についても5年に1回実施していると思われれます。5年前の数字を参考に指標を設定すると、数値目標が動く可能性がございます。数値の取り方では、毎年取れる数値でなくては厳しいと感じます。</p>
神谷建設部副部長	<p>貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>K P Iの指標について、評価できる指標となるように検討したいと思います。</p>
石上委員	<p>他にいかがでしょうか。</p> <p>基本目標3も含めて、本日の議論の中で気になった点があればご意見いただければと思います。</p>

小室担当主査	<p>K P I の数値で現状値については、この会議のいつ頃に分かるのでしょうか。</p> <p>K P I の数値で現状値については、現在空欄としています。こちらの現状値は令和3年度の数値を入れていきたいと思っています。</p> <p>現在の審議会では、基本目標3・4をやっていますが、2月、3月に基本目標5・6、基本目標7・8と一通り行っていきます。その段階ではまだ数値は入ってきませんが、来年度また一巡して基本目標の全体を見ていただく際に、令和3年度の現状値を把握しまして、来年度以降の審議の際に、資料で分かるような形で、さらに現状値を踏まえた目標値の設定も含めてご説明させていただければと思います。</p>
石上会長	<p>はい。</p> <p>現状値については現在のところ空欄ですが、年度が明けて以降の審議会でお示ししていただけるということですね。</p> <p>では、いかがでしょうか。</p>
山田市民部副部長	<p>恐れ入りますが、資料の5ページです。</p> <p>先ほど、明野委員さんからご質問いただきました「自主防災組織率」の分母について、資料が確認できましたのでご報告させていただきます。</p> <p>分母につきましては「世帯数」でございます。</p>
石上会長	<p>分母は「世帯数」に対してですか。</p>
山田市民部副部長	<p>全世帯数に対して自主防災組織に加入している「世帯数」になります。</p>
石上会長	<p>自主防災組織というのは、具体的にはどのようなものですか。</p>
山田市民部副部長	<p>自主防災組織の多くは、行政区ごとが一つの体系を示す単位となっています。行政区に限らず、複数の行政区で一つの防災組織という形を取ることもあります。このことから、「世帯数」を分母として、その何世帯が自主防災組織に加入しているのかが分子となります。</p>
石上会長	<p>はい。</p> <p>明野委員。</p>
明野委員	<p>前回の基本計画では、自主防災数で出していました。行政区単位の自主防災組織を行っている数という認識なのか、例えば大きい会社だと自主防災組織があると思いますが、そこはカウントせずにあくまでも行政区単位での自主防災組織数という考え方でよろしいでしょうか。</p>

山田市民部副部長	行政区の単位には限りませんが、自治会のようなところもございますが基本は行政区が一つの単位となっているところです。
石上会長	それでは具体的な数値が出てくると、皆さんも分かりやすくなると思いますが、どうでしょうか。
山田市民部副部長	現在、自主防災組織として163団体あります。その多くが行政区を単位としています。団体数としては163ですが、「率」を計算する際には世帯数になります。
石上会長	世帯数は久喜市全体の世帯数でしょうか。
山田市民部副部長	はい。 久喜市の全体の世帯数を分母とします。
大谷委員	16ページの「5年後のまちの姿」について、「多様な生態系の保全に繋がる生物の生息・生育に配慮した水辺環境の保全や、市民参加による緑化が実現しています」、「水辺環境の保全を推進します」と記載がございます。 「多様な生態系の保全」については、かなりハードルが高い気がします。
渋谷環境経済部副部長	水辺環境につきまして、基本目標4の部分については住環境部分になります。その他の自然環境は、基本目標6で謳っています。 基本目標4の施策を挙げさせていただいていますが、住環境の中の水辺環境については、公園の中の水辺環境を想像しています。
大谷委員	住環境の中の水辺環境を具体的に教えてください。
渋谷環境経済部副部長	例えば、公園の中の水辺とか、そのようなものを想像しています。公園の中で、「じゃぶじゃぶ池」のようなイメージではないですが、それに近いイメージの水辺環境になります。
大谷委員	例えば、沼井公園の池や弦代公園の池など、そのようなものをイメージされているのでしょうか。
渋谷環境経済部副部長	池や沼、河川など、そのような水辺環境のイメージでございます。

大谷委員	基本目標 6 でもまたお聞きしたいと思います。
石上会長	4-3では「多様な生態系の保全に繋がる生物の生息・生育に配慮した水辺環境の保全や、市民参加による緑化が実現しています。」というまちの姿を実現するため、市としてどのような施策を進めていくつもりなのか。
渋谷環境経済部副部長	身近な水辺環境に関心を持ちながら、環境保全活動を行うというような施策を考えております。
石上会長	いずれにしましても他の施策との関連が見えてきたものについては少し交通整理が必要になるかもしれません。
石上会長	<p>それでは、以上で基本目標 3 と 4 については終了といたします。</p> <p>ここで、前回審議をしました「第 2 次久喜市総合振興計画 基本計画&lt;基本目標 1・2&gt; (検討原案)」について、事務局よりご報告がございます。</p> <p>それでは、基本目標 1・2 の検討原案の内容について、事務局から説明をお願いします。</p>
小室担当主査	<p>下記資料に基づき説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 2 第 2 次久喜市総合振興計画 基本計画&lt;基本目標 1・2&gt; (検討原案) (第 4 回審議会以降修正版)</li> </ul>
石上会長	ありがとうございます。基本目標 1・2 についてご説明いただきました。いずれでも構いませんので、ご自由にご質問等よろしく申し上げます。
明野委員	<p>KPI を設定していただいた中で、例えば 13 ページの「生涯学習関連の講座・教室の参加者数」、19 ページの「市内体育施設利用者数」などは令和 3 年度の数字を取ると、コロナの関係で大分低くなっていることだと思います。</p> <p>その点について配慮していただきたいのと、コロナ前の数値を基に計上していただいたほうが、令和元年度の数値を載せていただく必要はないですけれども、令和 3 年度分の数値は大分低く出てきてしまうと思いますので、その点を考慮して目標値を設定していただいたほうが良いのではないかと思います。</p>
吉澤教育部副部長	おっしゃるとおり、令和 3 年度については、コロナの影響を受け、色々な事業を実施しておりませんので、現状値はそのままで致し方ないとして

<p>柿沼委員</p>	<p>も、目標値についてはコロナ前の数値と比較しまして適切な数値を設定したいと思います。</p> <p>23 ページのところで、K P Iで「保育所待機児童数」について、令和3年度においてはピークアウト目前の中、今後のK P Iとして相応しいのでしょうか。</p> <p>あとは、合計特殊出生率のところで、出生数がかかなり大事になってくるところと、生産年齢人口の流入など、目標値の設定に入れた方が持続可能な社会という意味では相応しいのではないのでしょうか。</p> <p>また、多様な子育てサービスについて、「子育て」だと子どもが生まれてからのイメージを想像するので、妊娠期から想定したサービスの展開を施策としては想像してほしいと思います。</p> <p>もう一点、9ページのところで、「学校」という言葉がいろいろなところに出てきますが、この「学校」という言葉の定義が小学校以降なのか、8ページには「幼児が生活や遊び等の体験を通して」、9ページでは「幼稚園・保育所から中学校卒業までの12年間を一体として捉えた教育」と記載がありますので、「学校」という言葉が幼児教育施設を含めたものなのか、小学校以降の学校なのか、すみ分けが必要なのではないかと思います。なおかつ、現在の久喜市においては、公立幼稚園、私立幼稚園、私立のこども園がありますが、こども園も教育基本法に基づいた学校ということになっているのですけれども、そうすると、ここには「幼稚園、保育所、子ども園」との記載が正しいのではないのでしょうか。</p> <p>「学校・家庭・地域が一体となった」というのは、学校は小学校なのか、それとも保育所、幼稚園も含むということであれば、保育所は学校ではないので、学校等という言葉に保育園や幼稚園が入るのであれば、教育の質の向上に、保育士さんも含まれるのか、言葉の定義がわかりにくいので整理してほしいと思います。</p>
<p>真坂健康・子ども未来部副部長</p>	<p>はじめに、K P Iの質問についてお答えしたいと思います。</p> <p>K P Iについては、待機児童数は現状でゼロになっております。このままゼロが続けば大変良いことだと思うのですが、K P Iとして相応しいかどうかは検討したいと思います。</p> <p>先ほどのご指摘で虐待の数値はどこにあるのかというご指摘がございました。以前、担当課で把握しました「児童虐待発生認知件数」という数値がありますが、久喜市で把握している新規件数の数値であります。例えば、警察や児童相談所に直接通報があった件数ですとか、継続相談の件数が抜けてしまいます。そういった点から、「児童虐待認知件数」をK P Iとして載せるのは難しいのではないかと検討になりまして、「子ども食堂等のボランティア数」といった前向きな数値を設定したということで、これはご報告でございます。</p>



柿沼委員	<p>妊娠期からという言葉の使い方については、意味合いとしては含まれているので表現を検討したいと思います。また、認定こども園の言葉の使い方についてはきちんと整理をしていきたいと思っています。</p> <p>先ほどの 23 ページのところで、子ども食堂のボランティアのことですが、うちのほうも学習支援のボランティアですとか、居宅訪問型のボランティアというものを久喜市さんの支援を受けながらやっているのですけれども、私どもも運営しながら、子ども食堂のボランティア数が増えていくことが果たして良いことなのか、社会にとって良いことかどうか、悩みながらやっていて、子ども食堂のボランティアの数値が増えることは良いことなのですが、悩ましいなと思いながら自分も取組みをしています。学習支援施設や子ども食堂の数値が増えることでセーフティネットがあって良いと思うのか、該当する子どもが少ない方が良いのか、いずれにせよ数値の説明は丁寧に考えた方がよいと思います。</p>
石上会長	<p>ただ今のご指摘を踏まえ、事務局で検討いただきたいと思います。そのほかにございますか。</p>
松本委員	<p>ここに記載の全体的な内容について、K P I にして良いのかどうか、業績目標にして良いか、子育て世帯の人がどのくらい入ってきたのか、本当は取った方が良いデータとか、取ったら面白いデータとかにより、問題が浮き彫りになる可能性があるかと市の職員さんがわかるものもあるかと思えます。ちょっと表面的というか、もう少し深掘りして現状が浮き彫りになるようなデータが取れると面白いのかなと思います。客観的に見たときに、批判の対象にされるかもしれないですけど、久喜市だからこそできる数字の取り方というのをやっていくと面白いかなと思いました。</p> <p>それから、7ページの「男女共同参画の市民認知度」の数値について、行政評価になり得る数値ではないと個人的には思うので、もう少し具体的な考え方を検討しても良いのではないかと思います。</p>
小澤総務部副部長	<p>「男女共同参画の市民認知度」については、別の数値に変えた方が良いのではないかとのご提案ということでしたので、検討したいと思います。</p>
石上会長	<p>こちらの数値は、市民意識調査やアンケート調査を行う前提でのお話でしょうか。</p>
小澤総務部副部長	<p>補足をさせていただきます。調査はさせていただきます。男女共同参画の計画を作る段階でアンケート調査を行いますので、そういったもので数値を取ることが前提になるかと思えます。</p>

目黒課長補佐	<p>企画政策課からご報告です。</p> <p>K P I について様々なご意見をいただいておりますが、現段階でお示しさせていただいている指標については、まだ、たたき台でございます。ご意見にもございました、こういった指標ではどうかといったことについても、引き続き精査を進めてまいりますので、そういったことも含めてご理解いただければと思います。</p> <p>よろしく願いいたします。</p>
--------	---

5 その他

石上会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、引き続きまして、次に、「5 その他」について、委員の皆さんから何かございますか。</p> <p>(意見・質問なし)</p>
石上会長	<p>他に、事務局から何かありますか。</p>
小室担当主査	<p>ご審議ありがとうございます。</p> <p>それでは、今後の予定等につきまして、ご説明申し上げます。</p> <p>まず、会議録の関係ですが、できる限り全文記録方式に近い形で作成後、今回の署名委員であります会長及び大谷委員の一任で、確定とさせていただきます。</p> <p>次に、次回の会議の開催予定でございます。</p> <p>本日、委員の皆様にご審議いただきました、第2次総合振興計画の基本計画の検討原案につきまして、次回会議では、基本計画のうち基本目標5と6に係る検討原案をお示しさせていただきます、ご審議いただきたいと考えております。</p> <p>次回の審議会の開催についてですが、既に前回の審議会でもお伝えさせていただいておりますが、2月28日(月)午前10時からで予定しております。</p> <p>会場については、本日と同じ、久喜総合文化会館の広域展示室を予定しております。</p> <p>委員の皆様には、後日改めて正式な開催通知をご送付させていただきますので、ご承知おきくださいますよう、よろしく願いいたします。</p>
石上会長	<p>ただ今、事務局から、次回の会議予定等について説明がありました。</p> <p>次回は、2月28日(月)午前10時から予定しております。</p> <p>お忙しいところ恐縮ですが、よろしく願いいたします。</p> <p>このほか、委員の皆様から何かご質問等ございますか。</p>

<p>石上会長</p>	<p>(意見・質問なし)</p> <p>他にございませんか。</p> <p>無いようでしたら、以上で本日の議事は終了とし、進行を司会に戻したいと思います。</p>
-------------	---

6 閉会

<p>関根参事兼企画政策課長</p>	<p>石上会長、ありがとうございました。</p> <p>本日いただきましたご意見につきましては、次回以降の審議会におきまして改めてご提示させていただければと思います。</p> <p>それでは、閉会にあたりまして、小林副会長にごあいさつを頂戴したいと思います。</p> <p>小林副会長、よろしく願いいたします。</p>
<p>小林副会長</p>	<p>皆さん大変お疲れ様でございました。</p> <p>長時間に渡りまして活発なご議論をいただきありがとうございました。</p> <p>今日は今まで以上に活発なご議論をいただいたと感じております。次回以降も皆さんから多くのご意見をいただきながら、すばらしいものにしていきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>年末に今年1年を表した1文字が発表されますが、本日の審議会を踏まえますと、1つは「率」、もう1つは「等」という言葉がキーポイントになっていると思います。「率」については、なかなか言葉が難しいところがございます。分母の状況を知りたいと思いますので、次回以降についてはKPIについて参考資料としてまとめていただければと思います。また、もう1つの「等」については、非常に言葉として便利なものになりますので、慎重に用いていただければと思います。</p> <p>最後になりますが、オミクロン株について、非常に流行している状況にあります。ぜひ、感染しないことが大事ですので、委員の皆さまにおかれましても、引き続き手洗い・うがいなど感染症対策をしっかりしていただき、日々をお過ごしいただければと思います。</p> <p>それでは、以上をもちまして、第5回審議会を終了といたします。</p>
<p>関根参事兼企画政策課長</p>	<p>小林副会長、ありがとうございました。</p> <p>また、委員の皆様におかれましても、大変お疲れ様でございました。</p> <p>以上をもちまして、第5回久喜市総合振興計画審議会を終了させていただきます。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>

会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。

令和 4年 2月10日

会 長

委 員            大 谷 和 子